

# SealBoss™

コンクリート補修のスペシャリスト アメリカ・シールボス社製  
**コンクリート床のひび割れ補修用**  
**(アスファルト舗装面)**  
**ポリウレア・カートリッジシステム**

## SealBoss 6060 Quick Fix

2液タイプです (約 650ml)。

アスファルト舗装面のひび割れには 6200 Quick Fix をご使用下さい。



用途 (コンクリート床 / アスファルト舗装面)

- 一ひび割れ補修並びに進行防止
- 一段差や凹み解消
- 一継ぎ目や結合部の充填

### 施工現場

- 一各種工場、各種プラント
- 一貸倉庫、自社倉庫
- 一ガソリンスタンド
- 一駐車場、コイン駐車場、停車場
- 一戸建駐車場、協同駐車場
- 一マンション、公団住宅、ビル
- 一港湾施設、コンクリート建造物

### 物性(硬化後) -茶色数字は6200-

粘度(混合直後)	250cps (機械油と同程度)	300cps
硬度 (durometer)	80-85A	60D
伸長度	6 - 8%	7-9%
引っ張り強度	4,600psi (320kg/cm <sup>2</sup> )	4,600psi
圧縮強度	3,900psi (270kg/cm <sup>2</sup> )	3,800psi
圧縮強度(砂入り)	4,800psi (340kg/cm <sup>2</sup> )	4,900psi
接着強度	3,450psi (240kg/cm <sup>2</sup> )	3,600psi

### 耐薬品性(硬化後) -6200も同様-

ブレーキフルード	問題なし
ガソリン	問題なし
メタノールガソリン	基本的に問題なし、多少の変色あり
モーターオイル	多少の変色のみ
ハイドロオイル	多少の変色のみ
水	問題なし
アセトン	基本的に問題なし、多少の変色あり
バッテリー液	基本的に問題なし、多少の変色あり
酢酸(10%水溶液)	問題なし
塩素(2000ppm)	問題なし
くえん酸	問題なし
トルエン	基本的に問題なし、多少の変色あり
キシレン	問題なし
耐紫外線	基本的に問題なし、多少の変色あり

ひび割れ補修を誰でも  
 手軽に、すばやく、そのうえ  
 完璧に行なう事ができます。  
 超低粘度高強度ポリウレアが  
 小さなすきまにも入り込み、  
 ひび割れ進行も防ぎます。

### 超高速速乾性：

充填後 8-12 分後には車両が通行可能。(6200は20分後)

### 高強度なうえ、ひび割れ進行も防止可能：

重量のある車両の通行に支障ありません。

### 超低粘度 (250cps)：

非常狭いひび割れや初期のひび割れにも対応可能。  
 ひび割れの深い底まで浸透します。

### 高い耐薬品性：

車両に使われている各種溶液や有機溶剤にも強い。  
 また、紫外線の影響もほとんど受けません。

### 無臭で、揮発性有機溶剤が発生しない：

人体への健康被害がゼロ。VOC ゼロ。

(6060 は米国農務省及び米国食品医薬局の規定に合致しています。)

### カートリッジシステム

特別なテクニックや機材は必要ありません。

### その他の特徴

- 一零下7度から摂氏55度までで使用可(但し、低温の場合、硬化時間が長くなります)
- 一下塗り不要
- 一自己平準化(セルフレベルング)

#### サポートセット内容：

ポリウレア樹脂カートリッジ	4本
静的ミキサー	4本
ラテックス製手袋	4組
ダブルカートリッジガン	1台
ハンドスクレーパー	1本
システナーケース	1箱

(単品販売もしております。)



#### スタートセット内容：

ポリウレア樹脂カートリッジ	1本
静的ミキサー	2本
ラテックス製手袋	2組
ダブルカートリッジガン	1台
ハンドスクレーパー	1本



大きな現場用に 7.5 リットル缶、18.9 リットル缶、37.8 リットル缶も用意できます。

輸入販売総代理店

**テクノツールズ株式会社** Tel : 042-569-1502 Fax : 042-569-1572

お問い合わせは---

## ポリウレア・カートリッジシステム使用方法



### カートリッジの保管期限

未開封カートリッジの保管期限は製造後1-1.5年です。できるだけ摂氏30度以下の暗い場所に保管してください。  
製造年月日はカートリッジ表面の英文ラベルにロット番号(LOT#)が記載されています。  
最初の4桁が製造年  
次の1桁または2桁が製造月  
その次の2桁が製造日  
その他の数字とアルファベットは製造番号となっています。



**使用前に必ずカートリッジを1分間程度よく振ってください。両手に必ず手袋をしてください。**

### 用意

6060カートリッジ、ダブルコーキングガン、静的ミキサー、ラテックス製手袋、スクレーパー(又は電気グラインダー)を用意してください。6060カートリッジは使用する前に1分間程度よく振ってください。

### 準備

ラテックス製手袋をしてから、6060カートリッジのキャップを外し、内蓋をマイナスドライバーなどで取り外し、静的ミキサーを取り付けてください。  
そして、カートリッジをダブルコーキングガンに取り付けてください。キャップを外してから3-6分以内に使用してください。



接着強度を保つために補修・充填箇所は油分やほこり、ゴム、コンクリートのかけらなどを取り除いてきれいにしてください。(古いひび割れの場合、油がこびりついてしまっていて取り去りにくい場合には多少接着強度は落ちますので、それをご承知の上、充填してください。)  
また、ウエバック6060 QuickFixは水分に多少反応しますので、補修場所は乾かし、セメントの粉も圧縮空気で吹き飛ばしてください。新設のコンクリート床に使用する場合には1ヵ月以上経ってからにしてください。



**ちゃんと混ぜているのを確認してください。**

### 確認

コーキングガンのレバーを引き、2液が静的ミキサーの中で十分に混じり合いながら、出て来るのをカップなどに注ぎながら確認してから、作業を開始してください。



### 充填

ひび割れや継ぎ目の底の部分まで届くようにしみ込ませて、同じ箇所を数回にわたって塗布し、コンクリート面に盛り上がるようにしてください。  
ひび割れの底が非常に深い場合やコンクリートの裏側に大きな空間がある場合には細かな砂を最初に入れておいて下さい。ポリウレア樹脂材料の無駄を防ぐとともに強度のアップが図れます。



### 砂の混入

圧縮強度を高めたい時には塗布中に砂をふりかけるように混ぜてください。砂の粒の大きさは12から60程度で水分を含んでいないものを使用してください。砂の量はポリウレア1に対して1をお薦めします。(ひび割れが大きく、強度がそれほど必要な場合、砂の量を2にしてポリウレアを少なく済ますことができます。)  
なお、屋外の補修には紫外線の影響を受けないシリカ砂を使用してください。



### 充填終了

充填が終わった状態が左の写真のようになります。硬化中に浸透が進むことにより、ポリウレア面がコンクリート面より低くなった場合には硬化終了後にポリウレアを追加してください。



### 余分な材料の除去

充填が終わり、生乾きの状態(スクレーパーがベタつかない程度)の時には鋭いスクレーパーで写真のように切り取ってください。10分以上経って、硬化している場合には電気グラインダーで平らに削り取ってください。

### 硬化終了

充填10分後は車両が通行可能な状態になります。

### カートリッジの取り扱い

硬化時間が早いので、3-4分注入を中断する場合には静的ミキサー内のポリウレアも硬化してしまいますので、静的ミキサーを新しいものに交換してから、注入を再開してください。  
カートリッジ内の液剤が残った場合には注入後ただちに静的ミキサーを外し、内蓋とキャップをしっかり取り付けてください。そうしますと3-4週間は残りの液剤を使用することができます。その場合にも静的ミキサーは新しいものを使用してください。



### 安全とご注意

作業員以外の方が触れないようにしてください。また、直接、皮膚や目に触れないようにしてください。常にラテックス製手袋して作業をしてください。万が一、皮膚に触った場合には石けんで完全に洗い流してください。皮膚が刺激を受けたり、目に入ってしまった時には医師の診察を受けてください。



### 保証

正しく使用した上で製品に欠陥があると認める場合は無償交換します(但し、製品の価格以上の損害賠償は含まれていません)。